

区自治協議会提案事業 事業評価書

西区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	第6回西区アートフェスティバル 【事業費予算 1,550 千円】
事業目的・概要	<p>【目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「アート」の表現を通して西区全体の文化風土を耕して、区民の一体感を醸成する。 ・西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、幅広い区民から知ってもらう。 ・大学の存在をはじめ、学術・文化豊かな西区のパワーを発信する。 <p>【概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合奏、合唱、芸能、ダンスの団体の発表の場として、また、西区にちなんだ多様なアート作品展示により、西区の宝を共有するイベントを開催した。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><音楽・芸能部門></p> <p>平成30年10月21日(日)10:00～16:00 黒崎市民会館ホール 【出演団体】14団体、239人《合奏、合唱、芸能、ダンス、特別ゲスト》</p> <p><アート展示部門></p> <p>平成31年10月20日(土)13:00～17:00、10月21日(日)9:00～16:00 黒崎市民会館ホワイエ等</p> <p>【作品内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①新潟大学教育学部美術科学生による空間演出作品 ②区内小学生の自由研究優秀作品 ③アール・ブリュット作品 ④西区ふれあいカレンダーのイラスト原画及び写真展示 <p>【来場者】:延べ1,000人</p> <p>【西区アートキャラバンとの連携】</p> <p>アートクロッシングにいがた実行委員会に参画し、流木アートなどの空間演出作品を佐潟と黒崎市民会館に巡回展示した。</p>
事業の評価 <small>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</small>	<p>【地域課題の抽出とその解決策】</p> <p>西区は、坂井輪地域・西地域・黒崎地域の3地域で構成されており、各地域の文化活動は盛んだが、西区が一体となった文化活動が見られなかった。そこで、西区で音楽芸能活動やアート作品の制作に取り組んでいる団体に総合的な発表の場を創出し、区民の一体感を醸成を図った。</p> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆調査方法:来場者を対象に当日アンケート配布を行い、退場時に無記名回答。 ◆有効回答:379名(有効回答率37.9%) ➢アートフェスティバルはいかがでしたか 【とても良い…61.7%、まあまあ良い…23.0%、ふつう…3.4%、やや不満…0.0%、不満…0.0%、無回答…11.9%】 <p>【評価(成果)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに実施した障がい者の方が制作した「アール・ブリュット作品」について、出品者及びそのご家族から多数ご来場いただき、自身の作品展示を喜んでいただくとともに、来場者の増加につなげることができた。 ・西区かがやき大使の越乃リュウさんから特別ゲストとしてイベントを大いに盛り上げていただき、来場者に喜んでいただくことができた。 ・部会長がナビゲーターとして、次のステージ準備の場のつなぎ役として、司会者と一緒に出演者への質問を行い、来場者が時間を持て余すことなく観ていただくことができた。 ・様々なジャンルの出演団体を織り交ぜ、最初から最後まで楽しんで観ていただくことができた。 ・公民館で活動している団体の他、新たにコミュニティセンターやコミュニティハウス等で活動している団体からも出演していただき、より幅広い方から参加いただくことができた。 ・運営スタッフの対応が親切で良かったとの声もいただき、来場者の満足度向上に繋げることができた。 <p>【改善点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々なジャンルの演出があるため、私語や雑音が多くなってしまうので、私語を止めるアナウンスが必要である。 ・途中入退場の誘導をもう少しスムーズにできるよう、運営スタッフに周知徹底する必要がある。 ・区民との一体感を醸成するため、観客にインタビューをしても良かった。 ・途中入場をすると、今どの曲を演奏しているか分からないので、演奏中の曲名や次の出演団体などの表示を検討したかどうか。 ・認知度の向上とともに区外からの参加者も増加し、アンケートにおいても高い満足度と継続の要望が多く寄せられているが、引き続き、新規の企画内容を盛り込む等マンネリ化を防ぐ工夫とPRの工夫が今後も必要である。
備考	